

点検業務に関する当社準拠基準及び規準等

海岸保全施設維持管理マニュアル	令和2年6月	農林水産省・国土交通省
ダム・堰施設技術基準(案)	平成28年3月	国土交通省
河川用ゲート設備点検・整備標準要領(案)	平成28年3月	国土交通省
水門鉄管技術基準(水門扉編)-付解説-	令和2年9月第5回改訂版	(一社)電力土木技術協会
河川用ゲート設備点検・整備の手引き(案)	令和3年8月	(一社)ダム・堰施設技術協会
機械工事共通仕様書(案)	令和4年3月	国土交通省
電気通信施設点検業務共通仕様書(案)	平成25年12月	国土交通省
電気通信施設点検基準(案)	令和2年11月	国土交通省
日本電機工業会規格(JME)	—	(一社)日本電機工業会
その他、関係法令規則		

陸閘・水門

予防保守点検

～災害時に備えて～

陸閘・水門のメンテナンスを承ります

インフラ長寿命化計画の支援について

「国土交通省インフラ長寿命計画」陸閘水門の保全・維持管理

国土交通省においては「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策（令和2年12月閣議決定）」による内容の充実を図るため、地方自治体への効果的な財政支援を実施しています。



国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/maintenance/03activity/03_01_03.html

日軽エンジニアリング株式会社

□本社	〒105-8681 東京都港区新橋1-1-13 アーバンネット内幸町ビル	TEL. 03-6810-7473
□東北支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-8 テルウェル仙台ビル	TEL. 022-292-7011
□新潟支店	〒950-0965 新潟市中央区新光町17 日軽ビル	TEL. 025-283-6695
□静岡支店	〒420-0859 静岡市葵区黒金町59-7 ニッセイ静岡駅前ビル	TEL. 054-273-8851
□名古屋支店	〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26 ポーラビル	TEL. 052-209-6901
□北陸支店	〒920-0022 金沢市北安江1-3-24 金沢フロントビル	TEL. 076-222-3299
□大阪支店	〒541-0045 大阪市中央区道修町1-5-18 朝日生命道修町ビル	TEL. 06-6223-3561
□九州支店	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-8-10 九勅末広通りビル	TEL. 092-436-6910
□広島営業所	〒730-0051 広島市中区大手町3-1-9 広島鯉城通りビル	TEL. 082-545-1322
□沖縄営業所	〒900-0015 那覇市久茂地3-1-1 日本生命那覇ビル	TEL. 098-860-7231

※ホームページアドレス:PCサイト <https://sne.co.jp>

 日軽エンジニアリング株式会社



その陸閘、閉まりますか？

災害時の備えとして

いざという時のために予防保全をしませんか。

陸閘点検のご案内

陸閘・水門等のゲート設備は水害から人の生命と財産を守る非常に重要な施設です。

津波・高潮・洪水時等いざという時にもし設備が動かなければ、本来ならば浸水せずに済んだ場所が浸水したり、浸水の量が増加したり、時と場合によっては大きな災害に繋がりがねません。管理されているゲート設備は大丈夫でしょうか？

このような事態は定期的な点検を行ない、管理されているゲートの状態確認をすることで予防保全が出来ます。

また、点検結果を踏まえて早めの補修・交換を行なうことは設備自体の長寿命化にもつながります。

弊社では陸閘・水門等のゲート設備の点検～点検結果を踏まえた修繕が必要な箇所の提案及び修繕・交換工事までご対応可能です。

ゲート1門からの点検の見積依頼もご対応させていただきます。

気になる設備等ございましたら是非お気軽にご相談ください。

※ 設備によっては対応できない場合もございます。あらかじめご了承ください。
※ 設備の交換・補修工事は原則、点検を行なった結果を踏まえての実施となります。そのため点検契約とは別途費用が発生いたします。

電動式陸開の主な点検箇所



点検作業の内容



※詳しくは Youtube 動画でご確認ください。
「電動式陸開の点検の様子」



f.扉体 g.戸当り

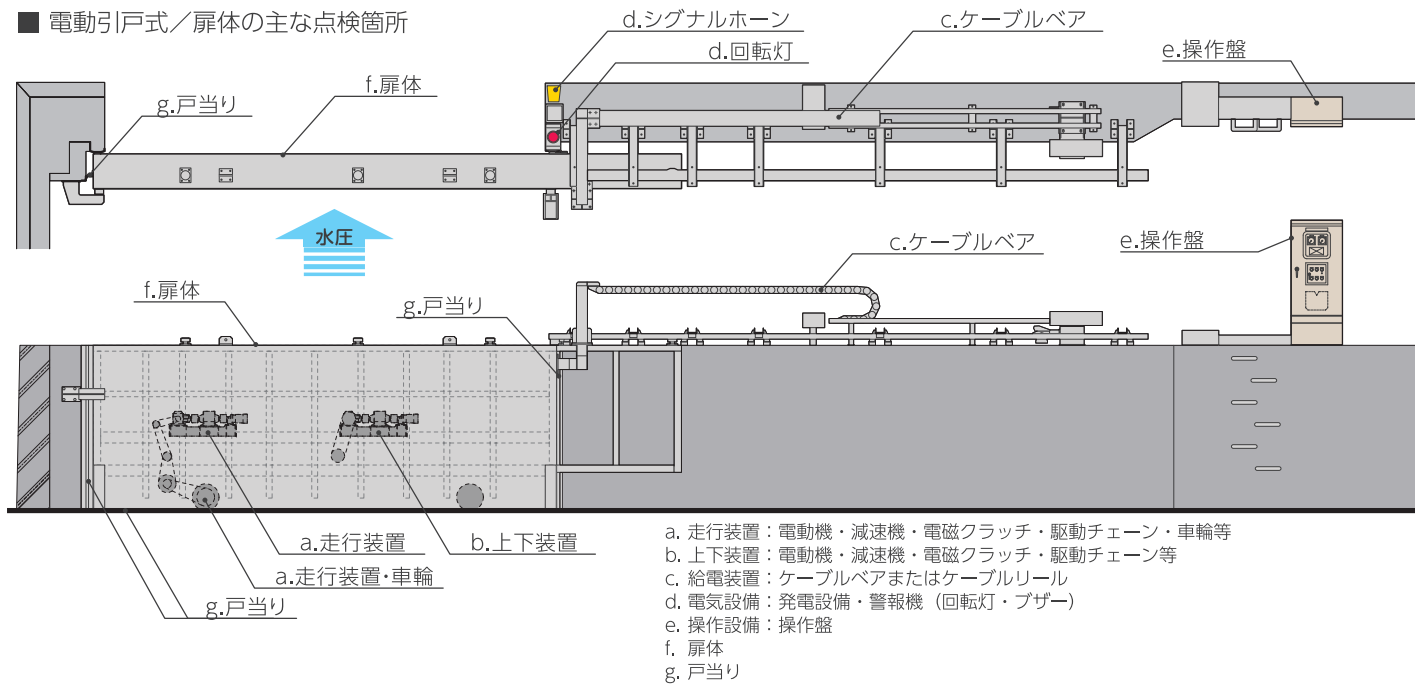


c.ケーブルペア

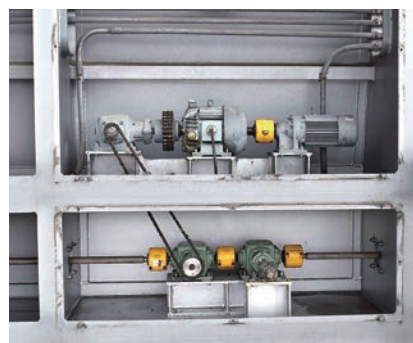


e.操作盤

■ 電動引戸式/扉体の主な点検箇所



a.走行装置・車輪



b.上下装置



d.電気設備・発電設備

電動式陸開の点検作業フロー【参考】

①	準備工	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と調整、作業日時の決定。 場所により交通規制の手配。 現場状況の確認、必要工具等の準備。 	①	③
②	扉体、戸当り等設備 外観変形・損傷等確認	<ul style="list-style-type: none"> 陸開全体外観の変形、損傷箇所を目視で確認。 	③	⑤
③	戸当り及び付属設備 清掃・点検	<ul style="list-style-type: none"> 戸当り（主に底部）清掃。 締付金具、ガイドローラー等の清掃、点検。 作動部には潤滑油を塗布。 ボルト等にゆるみがないか確認、増し締め。 	⑤	⑥
④	扉体清掃	<ul style="list-style-type: none"> 扉体内部の清掃。 	⑥	⑦
⑤	機器装置類等 点検・清掃	<ul style="list-style-type: none"> 扉体カバー取外し。 走行・上下装置の変形・損傷箇所を目視確認。 各種チェーン及びチェーンカップリングの清掃、目視確認。 グリース給油。 	⑦	⑧
⑥	操作盤清掃・点検	<ul style="list-style-type: none"> 操作盤内部清掃、端子増し締め及び計器動作の確認。 操作盤表示灯の点灯確認。 端子絶縁抵抗値等の測定。 	⑧	⑨
⑦	自家発電設備点検	<ul style="list-style-type: none"> 自家発電機の電圧及び絶縁抵抗値等の測定。 バッテリー、オイルなどの劣化状態確認。 電源喪失状態で発電機の稼働チェック。 	⑨	
⑧	動作確認・微調整等	<ul style="list-style-type: none"> 手動及び電動による扉体の走行操作、上下操作確認。 異常箇所は現地で対応可能な場合に限り調整。 		
⑨	現状復帰・後片付け			

※手動式陸開の点検も承ります。詳しくは担当営業までお尋ねください。

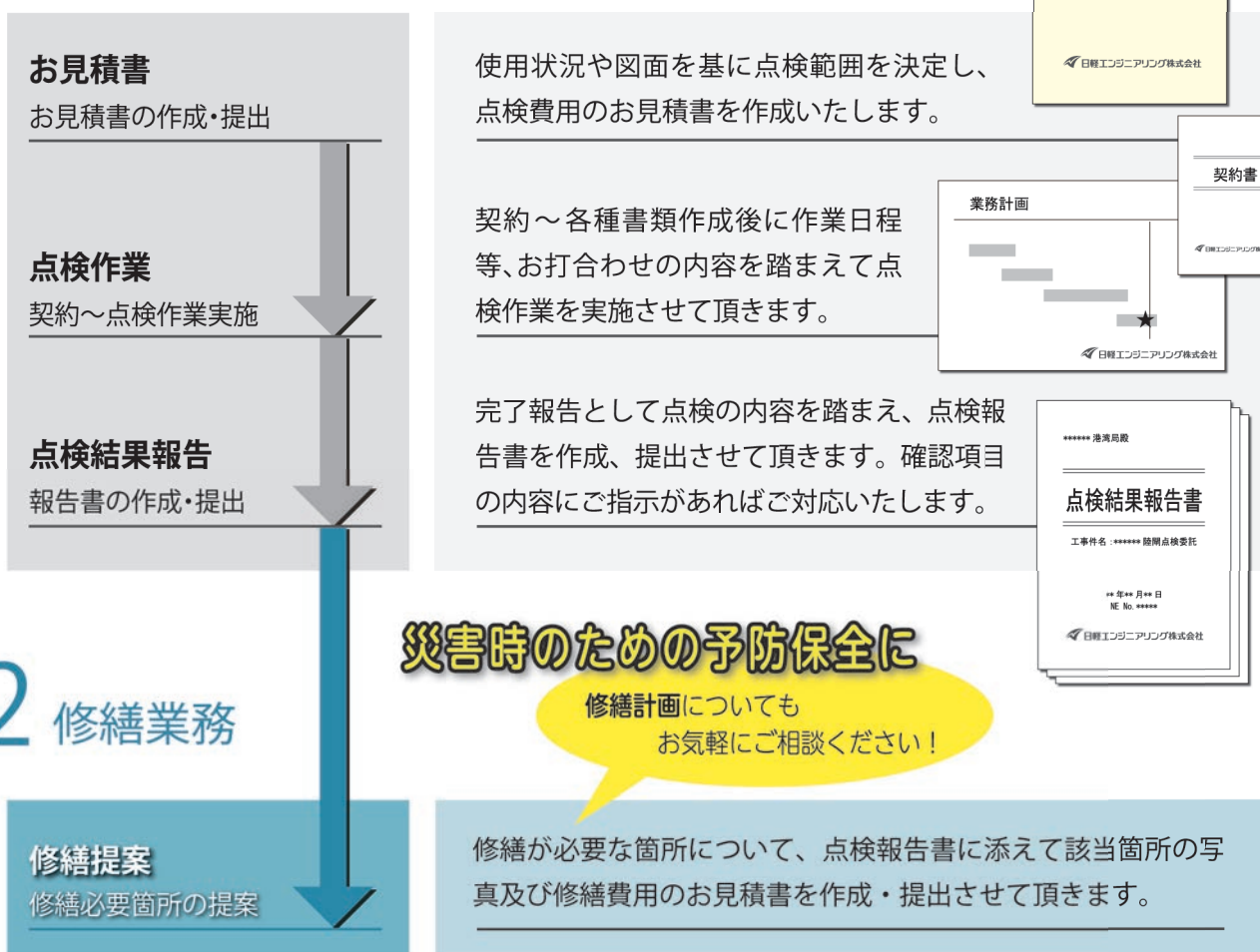
陸閘点検業務

～修繕業務までのご提案



保守点検のご依頼について

1 点検業務



2 修繕業務



走行装置交換



ケーブルベア/ケーブル交換



挟まれ防止装置交換

Q&A よくあるご質問

Q1. 点検に必要な所要時間はどの程度でしょうか？

A1. 電動式か手動式か、ゲート間の移動距離、通行規制の要否等の諸条件によりますが、概ね一日で4門～最大で7門程度の点検が可能です。従って1件の業務委託内では、複数のゲート点検を行なうことができます。

Q2. 点検実績はどのくらいありますか？

A2. 弊社のアルミ合金製陸閘・水門ゲートは、前身の日本軽金属(株)、住友軽金属工業(株)(現(株)UACJ)の時代から含めて全国各地に多数の納入実績があり、年間約300門程度を点検させて頂いております。

Q3. 点検の頻度は一般的にどの程度でしょうか？

A3. 設備の機能を維持するために毎年1回の年点検を推奨しております。また年点検とは別に月に1回程度は、設備の試運転や目視での確認を管理者様の方で行なっていただくことを推奨しております。

Q4. 他メーカーの製品でも点検することは可能でしょうか？

A4. 他社メーカー様の製品については、事前の現場調査または図面の照査を行った上で適否を判断し、ご回答させていただきます。

Q5. 遠隔制御設備の点検は可能でしょうか？

A5. 陸閘・水門ゲート設備に付属する遠隔制御盤自体の簡易的な電気点検は可能です。ただし、遠隔制御システム全体の機能確認試験や調整に関しましては対応いたしかねます。

Q6. コンクリート構造物の点検は可能でしょうか？

A6. 弊社は陸閘・水門等ゲート設備のメーカーになりますので、コンクリート構造物の点検は対応いたしかねます。